常磐毎日
夕刊（休刊 日祭日、曜日）
昭和30年1月22日 第三種郵便物認可
常磐毎日新聞
昭和31年1月27日（金曜日） 第1714号 （一）

偽名使って失保不正
平職安 事業主ら五名送検

還野町倉橋硫砿（砿業代理人町田寅太郎）に事業主も共謀する悪質な失業保険金不正受給のあることを探知、調査していた平職安は二十七日事業主町田寅太郎、同砿従業員還藤弘ら五名を詐欺、公文書偽造、失保金不正受給の疑で書類送検した。また還炭婦武田かねよ等三名には返還命令と同時に支払停止処分にした。同人らは何れも元、万治、大東、福富土炭砿などの従業員で昨年九月一日から一月十五日にかけて失保金不正受給したもので、還藤弘(三五)は五十二日分、一万五千八十円、阜坂民子(三〇)は四十一日分、一万二千四十円を偽名を使って詐取、また武田ねよ(四二)は七日分、三百十五円、鈴木清利(三〇)は一日分、二百三十円、鈴木守(三五)は百七日分、三万一千三十円計二百九十一日分、三万一千三十五円を偽名など悪質違反で不正受給したものである。事業主の共謀による不正受給は九月一日の失保金法改正後はじめてのケースであり同職安ではこの種の不正は今後とも徹底的に摘発すると言明している

泥中に硫化水素
習技生 一名死亡三名中毒

常磐炭砿労組の常任執行委員四十名が明二十八日の中央委員会終了後、全員社会党に入党することに決った。こんどの集団入党は同労組出身の県議高萩邦雄氏が旧ろう十二月初めに提案したもので、十二月十五日の第六回中央委員会で検討されて以来現在まで下部において討議が続けられていたものである。

また常任執行委員四十名の集団入党により、同労組は社会党の支持団体となり、今までの支持をより強硬なものに移したことは、今後の労使関係にも相当の影響を及ぼすものとみられる

執行委ら四十名
社会党に集団入党

常磐炭砿労組の常任執行委員四十名が明二十八日の中央委員会終了後、全員社会党に入党することに決った。こんどの集団入党は同労組出身の県議高萩邦雄氏が旧ろう十二月初めに提案したもので、十二月十五日の第六回中央委員会で検討されて以来現在まで下部において討議が続けられていたものである。

また常任執行委員四十名の集団入党により、同労組は社会党の支持団体となり、今までの支持をより強硬なものに移したことは、今後の労使関係にも相当の影響を及ぼすものとみられる

知事縣議ら招き
總合開発推進を協議

常磐総合開発期成同盟会総会は三十一日午前十時から平市石城財務事務所会議室に大竹県知事を始め木村参議院議員、石城、双葉両郡県議、各市町村長、郡内財界人ら多数が参加して開く、この総会は昨年の事業、会計報告をしたあと役員改選を行い新役員を選出、さらに三十一年の事業計画を行う事務局の手で編成をいそいでいるが、今年は四月で統一地方選挙もあるので、秋までに着工するよう建設省に働きかけること、七月までに一万トン岸壁が完成するので、さらに六カ年計画で一万二千トン岸壁を増設することなど三十件余を審議する。

四倉で合理化推進協議

四倉町では、二月一日午前十時から役場会議室において経済自立農家生活合理化運動推進協議打合会を開催する。

同日は県農協組合中央会石城支所＝支所長永野氏＝草野主事、大和田指導所長（改良）四倉草野所長（改良指導所）らを招いて、経済自立農家生活合理化運動推進について、病虫害防除農薬施保基金造成について、昭和三十年産米余力米集荷についてなどを協議される。参加団体は町支所四長、農協組長、農業会長、農務課長、勧業主任など約二十名

無銭宿泊男

勿来署は東京都深川区無職深見元治(三八)を詐欺の疑で逮捕した深見は去る一月二十一日から二十五日まで還野町根岸坂本屋旅館ほか小沢テルさん方に宿泊し宿泊料二千四百三十円をふみ倒したもの。

常磐労組中央委員会

常磐労組の第七回中央委員会は二十八日午前八時から組合本部会議室で開き、次の議題を協議する。

①直接夫賃金②新賃金問題③機構改革④経営対策⑤参院選挙⑥四倉町大野地区、仁井田川沼岸臨時用水改良事務所佐竹直次所長は此の度富岡土地改良事務所に栄転する。

同氏は昭和二十六年九月から初代所長として就任以来四年四カ月に亘り、鋭意工事の進捗に尽力された功績は誠に大きいものがあった、なお来る三十日午後一時から玉山醫屋旅館に於いて会費三百円で送別の宴を催す、

二十名

佐竹改良事務所長栄転

豊間中の校庭拡張決る

千八百坪の校庭のため運動その他の行事を実施するに当って支障を期すことから、校庭拡張工事を計画していた平市豊間中学校＝校長戸田清久氏＝ではこのほど地元地主との話合いで七百七十三坪の土地を買収し、近く整地工事にとりかかることになった。

四高生徒会役員を改選

四倉高校＝校長太田昌夫氏＝は二十五日午後一時から生徒会を開き生徒の選挙によって新役員が選ばれた。

新役員は、会長大和田功（二年A組）広野町、副会長木田富美子（二年家庭科）平市夏井、書記関部新一（二年A組）久之浜町、鳴原光二（二年水産科）四倉町、会計永沼政勝（二年A組）久之浜町、猪狩光子（一年B組）四倉町。

四倉柔道会の寒げい古

四倉町柔道会＝会長石井政男氏＝では二月一日から同月十日まで午後六時三十分から午後九時まで大浦公民館で約七十名の会員が集り柔道の寒稽古を催する。

社会党支持団体決議

鉛管ドロ捕る

平署は二十六日夜、内郷市高坂字中平土工佐藤繁治(三〇)を窃盗容疑で逮捕した。

去る二十四日平一小校＝校長佐藤勝海氏＝から水道用鉛管約五間（四千円相当）を盗み、市内南町をはいかい中平署の職務質問にあいバレたもので、他に窃盗の余罪相当ある見込みで追求している。

泉に米ドロ横行

泉町神山前農川源佐吉(六三)さん宅では去る二十三日昼間、自宅米ビツから白米二斗盗まれた。

なお同日から連続同氏宅附近幾家八軒が同様手口で盗難にかゝつて居り、警城署では共犯あるものと捜査中である。

天気予報

（今晩）北西の風晴後時々曇（明日）西よりの風晴遅くなつて小雪が降りましょう。

（海上）今晩明日とも風波が多少でましょう。

二百余円の現ナマが乱舞する平市商店街の旧正年末年始大売出しは二十六日の連合商店会役員会で新正月売出し通り各商店街別に二十二月二十二日（新二月三日）ころから一月三日（新二月十五日）ころまで行うことに決り、各商店街とも売出し方法など準備にとりかゝった。

売出しを決める役員会は去る二十三日開き、協調したが、連合各商店街別売出しの二つに分れまとまりがつかないため、さらにこの決定で各商店街とも早速売出し準備にとりかゝったが、売出し期間は新正の通り二月三日ころから十五日ころ間で行われるものと見られる。また景品は新のように

自動車50台競売
財務事務所徴税を強化

滞納額県下一と有難くないレッテルをはられている石城財務事務所は昨年第一期納税期間に引続き一月十五日から三月三十一日まで

商店街毎に実施
平市の舊正大売出し

つたもの、

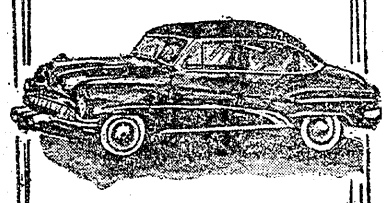
サラリーマン相手でないため安いからくじなしというものにしようという商店街が圧倒的に多い、なお連合商店会では旧正売出しの見通しについて昨年は浜は大漁、農村は大豊作といった豊作、豊漁景気に沸いている、だが浜はともかく農村は冷害の苦しみもあってなかなか固く、貯金も三億円というから、相当な宣伝をしなければ落る金も少なくなると語っている

第二段階に入り宣伝車まで繰り出して滞納整理に乗り出したが、思わしくない徴収率に伝家の宝刀を抜いて三十一日には手始めとしトラック、ハイヤーなど四十二件五十台の競売を強行することにはつた。

石城地方の徴収率は全県平均六十二、二パーセントよりも悪く事業、自動車、鉱区、果樹、不動産所得税などの滞納額は一億二千九百二万円、徴収率は五十九、四パーセントと下廻っている、このほか前年度からのコゲ付分約七千万円を加えると約二億円の滞納というぼう大なもので、同所では今後も続いて競売を実施するという。

母猪狩ワカ儀永らく病気療養中のところ薬石効なく一月二十六日午前四時死去いたしました茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追つて葬儀は来る一月二十九日午後二時自宅出棺ダビに伏し大宝寺に埋葬いたします
昭和三十一年一月二十七日
平市田町一
喪主 猪狩四郎
親戚総代 猪狩仁三
友人総代 菊田ヤホ
正木昌次郎

本社取締役社長猪狩四郎殿母堂ワカ殿予ねて病気療養中のところ一月二十六日午前四時死去されましたので茲に謹んで御通知申上げます
追つて葬儀は来る一月二十九日午後二時平市田町一自宅出棺いたします
昭和三十一年一月二十七日
平市綱宮町五三
平運輸株式会社

貸切の御用命は 電話640番

尼子タクシー

断然うまい

ヤマフル最上醤油
ヤマフル栄養味噌
電話10番
塩屋

第五回入学生募集
社団法人 平医師会 附属
◎試験日 四月五日
◎願書締切 三月末日
厚生省指定・福島県公認（募集人員二〇〇名）
平高等 理容 美容 学院
平市田町二四（電二三〇五）
福島県公認（募集人員六〇名）
平准看護婦学校
平市南町七六（電三〇七）
◎入学案内願書用紙は当校にあります。

肖像画 揮毫
翁水画房

寒い季節は人体の休息時期です カロリー補給も寒さを蹴飛ばす
レストラン パールのカキフライ チキン・コキユール パール・ライス…などを!!
PEARL
レストラン パール
平市田町5の1 電1388

總合グランド問題と五市の首脳者会議

常磐地区五市の市長及び議長が明二十八日平市に集つて総合グランドの建設問題を話し合う。結果を見なければその成果はわからないが、平市対新進四市が相対立して険悪な戦を演じ郡市民に心良からぬ印象を与えていた問題だけに五市の首脳が一同に会して解決の道を話し合うことは誠に結構なことであるじつくりと話し合つて大常磐市建設の立場から最良の結論を見出し、速かに具体化して郡市民の与望に応えて慾しい

伝え聞きところによると新興四市の首脳が、市営バス問題では平市に花を持たせて協力を示したのであるから、グランド建設問題では共同戦線で平市をトツチめ、バス運行問題とグランド問題を天ビンにかけてことを有利に進めようと申合せをした云々……ともいわれているもちろんこのようなことは巷の風評と信じているが、万が一このような時態に立至つたとしたら大常磐建設の前途はなげかわしい次第である。

政治的なかけ引きはもちろん各市それぞれの立地条件や財政的背景等から多種多様であり、それまでも一様に考えて物事を割切ることは無理を生ずるが、少なくとも市営バスの運行、或は今回の総合グランドの建設問題など利益の直接共通する大事業に当つては何よりも先つ郡市民の利益を基礎に大乗的見地から事を進めて慾しい。

また今回の五市首脳会議は新進四市から尻を叩かれて始めて平市が音頭をとつたのだとも聴くく、誠に情けない話である、常磐地区の中心地と自負する平市であるならその倫政者たるものは常に五市のリーダーであつて然るべきであろう、常磐地区を「鳥合の集」にするもしないもリーダーの善悪如何にある、そのリーダーが尻を叩かれるまでノホホンとしているとは何事だと言いたい。

市営バスの運行問題では当局首脳が自ら腰を低くして各市を歴訪、協力を求める一方、五市の首脳会議なるものを考案して大いに面目をほどこしているあたり、やつて出来ないこともなさそうながら、常磐地区の総合開発など自ら太鼓を叩いた例は余りみない。健全財政を誇りにすることも良いが、入つてくる金を守つていることだけでは商売の妙はない。十の金を二十に生かすところに商売の妙があろうもつと積極性があつて慾しい。

ともあれ争奪戦の型から壁に突き当つていた総合グランド問題について五市の首脳部が一同に会して話合うはこびになつたことは、その実現を待ちこがれている郡市民にとつても喜ばしいニュースである。この機会にじつくりと話合つて五市にそれぞれ分担するなり、五市が協力して一カ所に理想のグラウンドを建設するなり最良の結論を発見速かに具体化して慾しい。市営バスの問題にしろ、今回のグラウンド問題にしろ五市の頭が集つて話合うという新しい傾向を生み出したことは将来えの一つの希望を発見したようなさわやかな感じである。競技場の割り振りなど難題はあろうが、総合グランド問題ともあれば大いにスポーツマンシップを発揮して解決の道を開きたいものである。

（M）

式料しめて一万五千圓
結婚合理化の手本
新婦は花嫁學校出身

結婚たけなわのシーズンを迎え、簡素化された結婚式があつちこつちで聞かれるが、これは母親譲りの花嫁道具に宴会費も含めた結婚式料一万五千円という完全な合理化結婚をした人が吉日の二十七日平市にある、その人は平市上平窪農業鈴木春雄さん(三)と同市南白土農業江尻幸子さん(三)の新夫婦である。

結婚の合理化は公民館を中心に婦人会、青年会など文化団体の提唱でかなり成功を収めて来たが、時世が落着いて来た昨年ころからこの運動もだらけ、いまでは結婚合理化どこ吹く風、タンスの三、四さおももつて行くといつた昔の見栄結婚に変つてしまつた、しかしこの提唱者である平市荒井農務課長はなんとか合理化結婚を軌道に乗せ、貧乏人も金持も出来る明るい結婚にしたいと農家の結婚する若い人にとき歩いていた、そのことを聞いた鈴木さんと昨年から平市神谷県立園芸原種農場で日本で初めての試として開設している花嫁学校出身の江尻さんが花嫁学校生みの親である課長さんの提唱している合理化結婚をしたいからと申入れ今日二十七日の吉日市内八幡小路神社で荒井課長夫妻の指導はい酌で挙式を行い、本県では初めてだろうという完全合理化結婚をしたものこの結婚で花嫁の越入れ道具はタンスを始めほとんど母親の古い嫁入道具、わざわざ誂えたのはタイルなど二万余円、また結婚式も花嫁衣裳は平躍婦人会から借り、さらに宴会も神社広場で行うという簡素なもの費用は式料二千五百円花嫁衣裳代三千円、ハイヤー代四台で九百円、宴会費は一人三百円（仕出し二百五十円、酒一合五十円）で内輪な人達十三名分、三千九百円、敷物二千九百円（敷布一枚）そのほか雑費も入れて僅かに一万五千円であり、仲人の荒井課長はこんな結婚は全国でも余りない、これから運動してさらに簡素化結婚を進めて行くと語つている

平の成人學校
二月二十日に開校式

平市公民館で親しみ易い余暇利用予習機関として実施している「成人学校」は入学希望者も増加しており、昨年中は少年八十八名（男五十名、女三十八名）一般二百九名（男百十九名、女九十名）の受講者がおり良い成果を納めているので、本年も第十三回平市成人学校を二月二十日から三月十日までの三週間に亘り、毎日午後六時から同八時まで開校することになつた。要項は次の通り

▽入学資格＝市内の一般成人▽定員＝一学科につき五十人▽学科と講師＝「実用になる簿記」平商教諭小林武則氏、「楽しい写真技術」斎藤売百氏▽入学金＝一学科につき五十円▽申込み＝二月十八日迄入学金を添え平公民館まで

湯本一中弁論大会

常磐市湯本一中校の校内弁論大会は二月一日午前九時から同校講堂でひらく

不衛生品の一掃
土産品など科学検査

水産加工品を始め毎年県推薦観光土産、移輸出品が夏になると移出先で中毒を起したり、不衛生品を移出したりしているので平保健所では二月九、十の両日、これら県推薦品の科学的衛生検査を行うことになつた。

これは昨年石城から出荷したミリン干から大量の中毒患者を出したのを始め、特に水産移出品に不衛生なものがあつたため平保健所が県衛生課の協力を受けて行うもので、九日は菓子など一船食品、十日はミリン干を始めあらゆる海産物とその加工品三百余点の細菌、衛生状態調査を行うものである、なおこの検査が終つても秋までに抜打科学衛生検査も行う事になつている

柔道は池田
巡査内郷署の納会

内郷署の恵げい古納会は二十五日午後二時から内郷署校体育館に全署員が集まつて行われ、柔、剣道の部で次の各署員が入賞した。

▼柔道①池田吉國②松下和彦③小林武雄、敢斗賞村山金蔵

▼剣道①松下和彦②小林武雄③吉田秀男部長、敢斗賞佐藤義則部長、

平市内PTA会長会

平市小中学校PTA会長会は二十八日午後一時から草野中学校で開き、四月の入学期をひかえての学級再編成、予算の要求などについて協議する。

図工教育研究会

石城地区図工教育研究会は三十日午前十時から常磐市湯本第一小学校でひらかれる、この日は石城部下の各幼稚園、小、中、高校図工主任が参集し研究と実せんの発表が行われる。

勿來一小の学藝会

▼勿來一小は二十八日校内学芸会を開き、さらに発表会は三十日午前十時から父兄を招いて開く。

審議会を開き次の議題について協議する。

▽映画鑑賞会開催について▽成人式の反省について▽各公民館よりの提出事項について

今晩のラジオ

NHK（第一）

6:00	シンブン
6:25	七つの春い
6:45	話題を追つて
7:15	録音ニュース
7:30	モーツアルト誕生200年特別演奏会
8:00	演芸独演会
8:30	放送小ばなし会
9:15	放送劇届かれる手紙
10:15	おかめ八目
10:40	幸福を拾つた話

ラジオ福島

6:05	空の向うに何がある
6:25	リボンの騎士
6:40	駿馬天狗
7:10	中合アワー
7:30	ひとよぎりの秘密
8:00	素人歌合戦
8:50	夜の調べ
9:00	明色歌謡ゲーム
9:30	タンゴの女王
9:45	キツコーツルアワー
10:05	名作アルバム
10:25	夜の名曲音楽会
11:05	時事解説

（今晩の映畫）

……世界館……

7:12 つば鳴り街道
8:16 怪盗と判官
28日マデ：電58

……民劇……

7:00 復しゆうは俺に任せろ
8:50 雷鳴の湾
27日マデ：電1322

……東映劇場……

7:27 雄呂血の秘宝
8:45 なぞの決斗状
28日マデ・電65

……ひかり座……

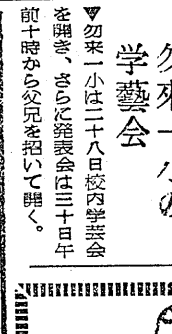
6:52 はりきり娘
8:39 へそくり社長
30日マデ　電1338

……聚楽館……

6:30 りやく奪された七人の花嫁
8:35 ケンタツキー人
30日マデ・電470

……平　館……

6:30 ただひとりの人
8:55 野菊の如き君なりき
28日マデ：電466



ダイヤモンド毛糸
春色全色揃ひました
半ポンド840円
ハシモトヤ糸店
平市銀座街　TEL14

ダイヤモンド毛糸
春色全色揃ひました
半ポンド840円
ハシモトヤ糸店
平市銀座街　TEL14

江戸川例年の通
紅小路店　ちりなべ
電一四五六　御好みなべ
喰道楽　江戸川
江戸川江戸前寿司
才槌小路店　料理弁当
電一〇二一　折仕出し

盛高屋の
紳士婦人學生服
服服服

乗換なしの直通臨時列車に座席指定て
団体募集
遊廻四國西関
お伊勢さんね兼を詣初
★期日　二月二十六日出発　三月六日帰着（九泊十日の旅）
★人員　五〇〇名様
★会費　金一万二千三十四円（交通費、宿泊、食事、拝観、記念写真その他一切）
★コース　平ー水戸ー山田ー奈良ー高野山ー大阪ー琴平ー高松ー京都ー水戸ー平
★お食事は二十七日の中食までご用意願います　お米は不要です
★全コース鉄道係員が付添い一切のお世話いたしますから安心してご旅行出来ます
★お申込みは早目に最寄駅または日本交通公社平案内所へ
★中発特帰一物冬物★
最も内容の充実した安心してご参加願える定評の〝関西・四国廻遊の旅〟を実施することにいたしましたお伊勢さんに初詣りをし二見・奈良・高野山・大阪・琴平・屋島・高松・京都の観光です　何卒ふるつてご参加の程
主催　水戸鉄道管理局　国鉄各駅　日本交通公社